

発行日  
2019.10.1

第161号

## 西讃地域の多様な担い手紹介シリーズ⑪ ～若手農業者紹介～



観音寺市豊浜町 川上 悟史さん(38歳)

川上さんは、平成23年に勤めていた会社を退職し、発展的事業承継者として実家が経営する水稲・レタス、タマネギ等の生産に取り組み、地域の先輩や両親の指導のもと、基本技術の習得に努めてきました。

就農当初から、会社勤めの経験を農業経営に取り入れ、家族内で各々の作業分担や責任を明確にするなど企業的な経営を目指してきました。

地域の担い手として、地域の農地も積極的に受け入れ、現在では水稲400a、レタス700a、青ネギ280a、タマネギ180a、日本梨8aに規模を拡大し、家族3人と従業員5人とで経営に取り組んでいます。

経営規模を拡大していく中で、企業的な経営を進めるため、青ネギの周年生産や複合経営に取り組むとともに、高性能農業機械の整備による年間を通じた作業の平準化、雇用の導入と作業分担の明確化に取り組むなど、川上農園に従事している全員が、やりがいと責任を持って経営に取り組めるよう努めています。

「経営目標に向かって汗を流して、その後は従業員共々県外旅行でリフレッシュ、そんなメリハリのある環境作りを大切にして、日々経営に取り組みたい。」と語っていただきました。

# 播種前からの排水対策の徹底で 目指せ麦類の単収2割向上!!

近年、地球温暖化の影響で播種期前後の降水量が増加しており、ほ場の乾田化が遅れ、適期作業ができない状況となっています。平成30年播きの麦類は、例外的に好天に恵まれ、順調に播種作業が進みましたが、今後も適期作業が困難な気象条件が続くことが予想されます。**播種前からの排水対策**を徹底し、早期の乾田化を図り、麦の単収向上を目指しましょう!!

表 播種期前後の降水量の比較

(mm)

	2011~2018年	1981~2010年	増減
10月	168.6	116.9	51.7
11月	63.5	66.0	-2.5
12月	78.4	49.7	28.7
合計	310.5	232.6	77.9

10~12月の降水量  
平年比78mm増加



実演会の様子（豊中町）  
※写真は、スタブルカルチ

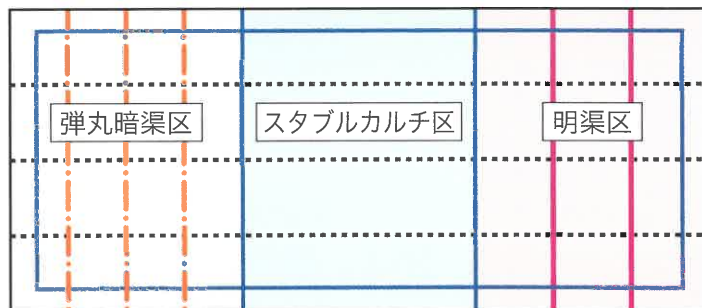
## 播種前排水対策の実演会・展示ほを実施！

昨年10月31日に、播種前排水対策の実演会を開催し、同ほ場を展示ほとして適宜、生育、収穫物調査を実施しました。

### 【区の構成】

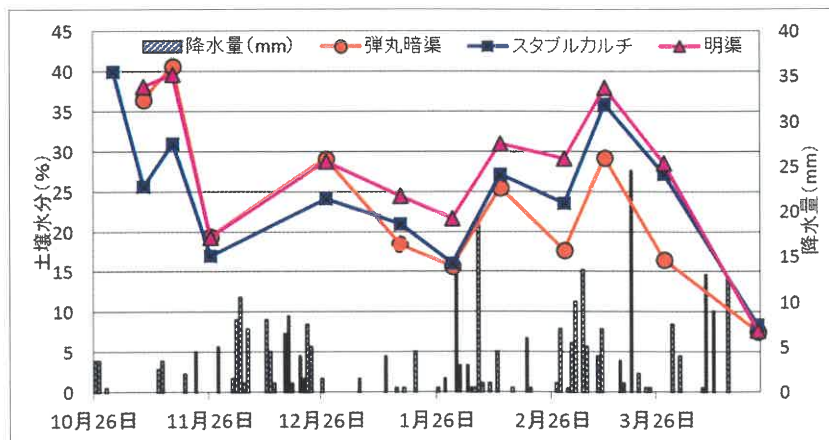
区名	概要	面積
弾丸暗渠区	5m間隔で設置	8.0a
スタブルカルチ区	5連を使用	8.0a
明渠区（慣行）	6.5m間隔で設置	8.0a

※ほ場周辺の額縁明渠（青線）のほか、本暗渠（黒の点線）が10m間隔で3本入っています。

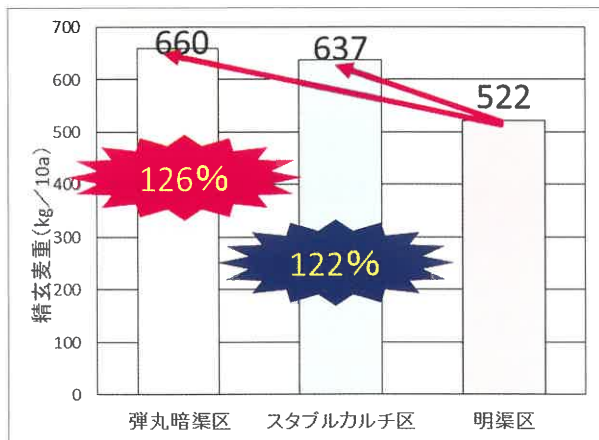


### 【結果】

**スタブルカルチ区**は、生育初期の排水効果が高く、早期の茎数・穂数の確保につながりました。一方、**弾丸暗渠区**は、初期は**慣行**と同等の土壤水分でしたが、その後は生育後半まで排水効果が持続し、登熟が向上したことから、粒張りが良好となりました。どちらの排水対策も単収向上に効果が高い結果となりました。これらを組み合わせて、早期の乾田化に努めましょう！



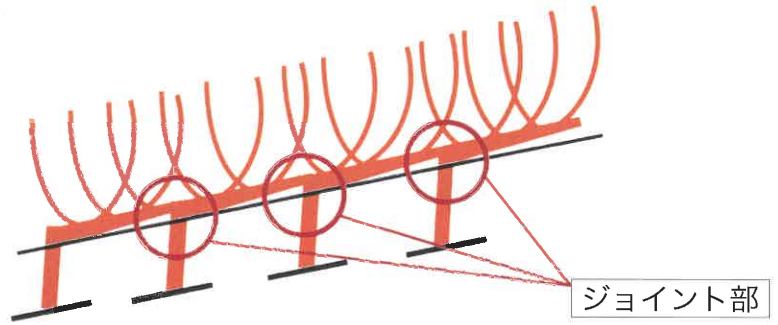
土壌水分と降水量の推移



排水対策の違いによる収量性の比較

# 果樹の「樹体ジョイント仕立て」の取組事例

西讃地域の、ニホンナシやカキで導入が進んでいる「果樹の樹体ジョイント仕立て」について紹介します。



## ニホンナシ「幸水」

豊南地区梨部会が、特許を持つ神奈川県と契約を結び、平成28年度から導入を始めました（現在：4戸、約50a）。

### メリット

- ・早期成園化（定植5年目で成園並の収量）が可能
- ・作業性（受粉・摘果等）が優れる
- ・先端と基部の生育が均一となり品質が安定しやすい



## カキ「太秋」

J A 香川県宝山柿部会では平成29年度からカキのジョイント栽培に取り組んでいます（現在：3戸、約70a）。

### メリット

- ・早期成園化（定植4年目で成園並の収量）が可能
- ・低樹高で管理が容易
- ・「太秋」では、雌花の着花が安定し、収量確保に繋がる



## キウイフルーツ優良品種について

西讃農業改良普及センターでは、県産果実の消費拡大、有利販売を図るため「さぬき讃フルーツ」認証品種の導入を推進しております。今回は、これから旬を迎える「さぬきゴールド」について紹介します。

### 「さぬきゴールド」

香川県が開発したキウイフルーツで黄金色の果肉を持ち、糖度は「 Hayward 」よりも高く、消費者に人気の品種となっています。現在、西讃地域では約3ha栽培されており、糖度の高い最上級品は「黄様<sup>おうさま</sup>」として販売しています。



### 三豊キウイフルーツ部会

		平成30年産	平成29年産	平成28年産
さぬきゴールド	単価 (円/kg)	880	908	989
	J A 出荷量(t)	1.25	1.02	1.05
	面積 (ha)	3.0	2.9	2.8
Hayward	単価 (円/kg)	450	473	479
	J A 出荷量(t)	3.22	5.05	4.48
	面積 (ha)	11.1	11.1	10.8

# 鳥獣被害防護柵は適切に管理しましょう！

イノシシ等の鳥獣被害防止対策の一つとして防護柵の設置があります。しかし設置後の管理をしないと、風雨による劣化や動物が侵入を試みて体当たり等を繰り返すことで柵が壊れ、そこから動物が侵入するようになり、被害の防止効果が得られなくなります。

## 定期的な維持管理が大切！

- ①定期的に見回しましょう。また、集落柵は集落で維持管理する体制を作りましょう。
- ②破損や隙間を見つけたら、速やかに補修・補強しましょう。  
(動物は一度侵入できたら、そこから侵入を繰り返します。)
- ③柵の周辺の草刈りをしましょう。  
(柵周辺の除草をすることで管理がしやすく、見通しが良くなることで動物が警戒して柵に近づきにくくなります。)



各種品評会・コンクール等で受賞された方々を紹介します。  
「受賞おめでとうございます。今後、ますますのご活躍を祈念します。」

### ◆第40回香川県野菜立毛品評会

表彰区分	品目	受賞者氏名	市町名
香川県知事賞	青ねぎ	原 伸治	三豊市山本町
香川県農政水産部長賞	きゅうり	曾川 直昭	観音寺市高屋町
JA香川県代表理事理事長賞	きゅうり	合田 傳	観音寺市豊浜町
	青ねぎ	川上 慈登	観音寺市豊浜町
(公社)香川県青果物協会 理事長賞	きゅうり	谷川 順哉	三豊市財田町
	アスパラガス	齋藤 正志	三豊市豊中町

### ◆第8回香川県園芸振興貢献表彰

表彰区分	品目	受賞者氏名	市町名
JA香川県代表理事理事長賞	きゅうり	高橋 由樹	観音寺市中田井町
	青ねぎ	福田 友義	観音寺市大野原町

### ◆平成30年播き 香川県麦作拡大コンクール

表彰区分	受賞者氏名	市町名
【個人の部】最優秀賞	高橋 直樹	観音寺市新田町
【生産集団の部】特別賞	(農)一ノ谷生産組合	観音寺市古川町

### ◆第65回香川県茶品評会

表彰区分	受賞者氏名	市町名
香川県知事賞	小西 忠男	三豊市高瀬町
香川県農政水産部長賞	林 弥広	三豊市高瀬町
	宮崎 正教	三豊市高瀬町
香川県茶業振興協議会長賞	香川 英則	三豊市高瀬町
	大西 保徳	三豊市高瀬町

(敬称略)